

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 1		
4 番		佐 藤 弘 議員
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 職員の給与について	1) ラスパイレス指数(国家公務員の給与水準を100として、地方公務員の給与水準を指数で比較するもの)において三春町は97位となっていますが、現状についてどうお考えなのかお尋ねいたします。 2) 福島県において100を超えている市町村があります。三春町もまず100にするべきだと思います。予算編成での取り組みを期待しますが、町の考えは。	
2 年次有給休暇の取得について	1) 年次有給休暇(年休)は年に20日もらえます。繰り越しの20日間を含め、最高40日付与されます。現在の取得状況はどうかお尋ねいたします。 2) 年休を100%取得できる職場環境はあるのかお尋ねいたします。 3) 今後切り捨てをなくすため、使用者のなすべきことは何でしょうか。お尋ねいたします。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 2		
6 番	石 井 一 正 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 三春町中心市街地の空き家・空き店舗対策について	1) 全国的に空き家・空き店舗が増加して社会問題化している。三春町は 9 月会議の一般質問において「中心市街地 1 6 0 件に対して今後掘り起こしに力を入れる」と答弁していたが、商工会や地域住民に対する情報提供はどのようにしているのか。 2) 須賀川市は郡山市や県内外の 5 企業と組んでプロジェクトを始動させた。市内大町の空き家で再利用できる見込みがあるガラスや家具、金属部材などを調査し、利用案について意見を交わし発生する廃材や家具などを再利用することで費用の一助とする仕組みづくりを指す。 須賀川市では企業と連携して空き家対策を行っているが、三春町で取り組む考えはあるか。 3) 三春町の中心市街地は町が空き家・空き店舗対策に実質手を加えたことにより、自分の仕事に励みになり、結果商店街も活気づく。中心市街地活性化のためには地元商店街との連携を強化する必要があると思うがいかがか。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 3		備 考
1 3 番 影 山 常 光 議 員		
質 問 事 項	質 問 要 旨	
1 アウトドアヴィレッジ三春、さくら湖キャンプサイト、カヤックポート、田部井淳子記念館など、事業の全容と町民の期待する実績、経済(波及)効果について	令和4年2月、アウトドアの世界的トップメーカー・モンベルとの地域連携協定が締結され、12月には基本構想が提案された。アウトドアヴィレッジは令和5年1月基本設計・実施設計、令和6年2月建設発注、令和7年4月25日オープン。キャンプサイト・カヤックポートは令和5年7～11月設計業務、令和7年1月工事着手、8月23日オープンとなった。 長期間にわたる大規模事業であり、ここで計画全体の総括と、今後の三春町の活性化に向けた取り組みの現状を確認したい。 わが町の立地条件、中核都市への隣接、豊かな自然と環境、歴史観光拠点との融合を戦略的に目指すべきである。 1) 総事業費18億円、補助金6億7,000万円、起債額9億9,700万円、(うち)交付税での将来補填額3億3,700万円、実質の町負担額を確認する。 2) アウトドアヴィレッジの来場者、キャンプサイト・カヤックポートの利用者を、目標・実績と判断指標、田部井淳子さんの映画の反響などについても示されたい。 3) 三春の里田園生活館への相乗効果として、客層の変化、利用客数、売上額はどのように推移しているか。 4) 三春の里田園生活館周辺、農村公園の利用状況、子どもの遊び場など、周辺の賑わいの拠点化・充実など、どのようにとらえるか。 5) モンベル誘致を契機に、町の活性化・町内への誘客については、「まちナビカード」をはじめとして、どのような施策・実績をあげているか。また、今後の誘客対象をどのように展開させるか。広域的な、周辺市町村・拠点との連携・情報発信はどうしているか。 6) キャンプサイト・カヤックポート等が完成した現時点で、町内を対象とした直接的効果と事業全体の経済(波及)効果1億8,900万円はどう推計するか。 行政施策(投資)を費用対効果の面からどのように検証するか。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 4		
1 4 番	遠 藤 亮 子 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 町内から星総合病院への移動支援	来年4月から三春病院の休院に伴い、担当医から他病院への紹介を受けている状況にあります。三春病院に通院されている患者さんの約6割が町内の方とのことであり、その多くが星総合病院など町外の医療機関へ通院されることも予想されます。 そこで、10月28日に行われた住民説明会で声があった町外医療機関への移動支援について、町ではどのようなお考えがあるのかお聞きいたします。 1) 町内発着で、午前1便の運行は可能か。 2) 金額の設定は。 3) 運転に集中できるように補助者同乗は。	

令和7年定例会12月会議一般質問

No. 5		
10 番	篠 崎 聡 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 老朽化したライフラインは	昨今、老朽化した配管からの漏水により、道路が陥没する事故が発生し、車が転落して人命が奪われるということが起きています。 1) 当町では、上下水道で配管の老朽化により漏水して危険な場所はないのか。今まで道路が陥没する事例はなかったのか。 2) 万が一漏水が起こり道路陥没事故が発生した場合、初動で被害の拡大を食い止める体制はできているのか。 3) 漏水の修繕に年間予算はどのくらい見込んでいるのか。	
2 配布物の紙媒体は	広報配布日にあわせて、大量の紙配布物が配布されます。 1) 行政DXの推進により議会では紙媒体の配布は減少しているように思いますが、全町的に前年比でどのくらい減少しているのでしょうか。 2) 広報配布日に紙媒体が多く、仕分けに時間がかかるうえ重くなるので配るのが大変と言う声が聞かれます。何か対策はないのでしょうか。 3) 紙媒体の配布物が多いと重要なお知らせなどが埋もれて気がつかなかつたり、読まずに廃棄されたりする恐れがありますが、DX推進で全世帯にタブレットなどを配布するようなことはありますか。	

令和7年定例会12月会議一般質問

No. 6		
2 番	三 瓶 一 壽 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 小さな拠点 づくりについて	定例会9月会議の一般質問において、私は三春町の考えているコンパクトシティのあり方について確認させていただきました。その答弁の中で、三春の居住空間においては旧町地区と岩江地区に比較的多くの方々が居住されていること。都市機能については、概ね旧町内に集積されている現状がある。そしてその利用形態は旧町内の都市機能を利用される方々と隣接市の都市機能を利用される方々に、分かれている状況であること。この状況下で今後、長期的に持続発展する地域を構築してゆくためには、三春町内の他の5地域においては「小さな拠点づくりや住民同士の支えあいの仕組みづくり」を進めていく、と答弁されました。 そこで3点お尋ねします。 1) 町の考える「小さな拠点」とは、具体的イメージとしてどのようなものなのか。 2) これらが整うことで、各地区にはどのような恩恵がもたらされるのか。今後もっと良くなっていくのか。我慢を強いられるのか。 3) 今までどおりの密度で各地区のインフラなどを維持していくことは今後困難になると考えるが、これから先、残すあるいは利活用していくべき地域の機能を挙げるとすれば、それは何か。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 7		
1 5 番	鈴 木 利 一 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 公共交通について	町内の交通機関には、ＪＲ、福島交通、町独自で運行している町営バス、乗合タクシーの「こまシェア」、そして中郷・沢石地区でボランティアで運行している「おでかけ応援隊・支援隊」で町民の足を確保していますが、どの交通機関も利用者がまばらで、依然として町民の要望に応えるものではありません。 １）「こまシェア」はまだ実証運行ですが、利用者はどのようなになっているか。 ２）町全体の公共交通の考え方はどのように考えているか。	
2 三春病院の今後について	来年の３月をもって三春病院の指定管理者である星総合病院が撤退することになり、住民説明会で町民に対し説明したところですが、町民や町内の開業医は、入院設備のある三春病院が無くなることに對し不安があります。 １）説明会では、一旦休院して今後は管理運営する医療機関を募集し、令和８年度中には選定したいとしていますが、現時点においてどのようなになっているか。 ２）三春病院が休院で使用しない間に、使用していないリハビリ施設で、保健センターで行っているマチトレで使用してはどうか。 ３）三春病院の利用者から「病院には国から多額の補助金が出ているが、それをすべて町の財源にしまい病院には来なかったのが赤字になった」と言われました。そのようなことがあるのか。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 8		
1 番		影 山 孝 男 議員
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしまDC）の取り組みについて	J Rグループと県・市町村・地元の観光事業者などが一体となって、各地域の魅力を発信する観光キャンペーンですが、今年はプレDCが4～6月に実施されました。来年4～6月は本番となります。 そこで、今後の取り組み状況について伺います。 1) 三春町としての具体的な取り組みは。 2) プレDCでの改善点や、新たな取り組みは。 3) 磐越東線活性化対策協議会との関連性は。	
2 岩江地区の開発について	三春町の住まいを取り巻く環境が大きく変化しています。 そこで、 1) 舞木駅周辺は利便施設が不足しており計画的な整備はどのように考えているか。 2) 地域からスーパー・コンビニ、ドラッグストア、子ども遊び場等の要望があり、町としての具体的な取組は。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No. 9		
8 番		松 村 妙 子 議員
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 合葬墓の整備について	1) 町営墓地・各寺院のお墓・共同墓地は、それぞれ何ヶ所あるのか。 2) 身寄りのない人の遺骨はどうするのか。 3) 社会の変化に対応した墓地の形態について、将来的な利用予測は考えているのか。	
2 防犯カメラの設置について	1) 町内の防犯カメラ設置状況は。 2) 通学路には防犯カメラが設置されているのか。 3) 防犯カメラによる犯罪検挙数はあるのか。 4) 個人住宅への防犯カメラ設置に対する助成の考えは。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No.10		備 考
5 番	山 崎 ふじ子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 町のごみを減らす対策は	1) 三春町の可燃ごみの量の推移は。 2) 三春町のごみのリサイクル率の推移は。 3) 今月策定された「第3次三春町地球温暖化対策実行計画」における町民の努力目標とはどんなものか。 4) 可燃ごみを減らしていくために、生ごみや家の周りの草木のごみを処理する「コンポスト」や「キエーロ」などを普及することはできないのか。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No.11		
3 番	大 内 広 信 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 小学校遊具の環境整備【テーマパーク化構想】	近年、子どもの体力低下やコミュニケーション不足が指摘されています。その中で、学校の校庭や遊具は、子どもたちが主体的に身体を動かし、友人と関わり創造力を育む大切な学びの場です。しかし、当町の多くの学校では、遊具が老朽化していたり、種類が少なく、子どもたちがワクワクする環境とは言い難い現状があります。 そこで私は、学校の遊具をテーマパークの要素を取り入れた環境に再整備することを提案します。 具体的には ①複合遊具の導入…すべり台やアスレチックなどが一体となり、探検・冒険の要素を含む遊具。 ②テーマ設定によるゾーニング…【冒険エリア】【チャレンジエリア】【低学年の安心エリア】 ③カラーリングやデザインの工夫…明るいカラーや、子どもたちが見て直感的に「遊びたい」と思うビジュアルづくり。 ④地域企業や専門家との連携…遊具メーカー・建設会社・デザイナーなどと協働し、安全性とデザイン性を両立。 上記の点を踏まえて、以下の点について町の見解を伺います。 1) 当町の学校遊具の現状と、老朽化の実態についてどのように把握しているか。 2) 子どもたちがより積極的に外遊びできる環境づくりについて、町としての考えはあるか。 3) テーマパーク的要素を取り入れた遊具整備について、今後検討する可能性はあるか。 4) 安全性を確保しつつ魅力的な遊具を導入するために、専門家・企業・地域との連携を進める考えはあるか。	

令和 7 年定例会 1 2 月会議一般質問

No.12		
1 1 番	橋 本 善一郎 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 三春北部の農業振興について	1) 北部の農業振興をどう進めるのか。 2) 補助金等の助成策はあるのか。 3) 6次産業等の振興策の考えはあるのか。	
2 桜観光と中心市街地の活性化について	1) 三春町内の桜の名所等に看板設置の考えはあるか。 2) QRコードを用いたスタンプラリーを活用し、町内の商業活性化に取り組む考えはあるのか。 3) 広域市町（田村・三春・小野）で連携し、桜観光に取り組めないか。	
3 海外労働者への支援策について	1) 急速に進む海外労働者への支援策はあるのか。 2) 今後増加が見込まれる外国人に向けて日本語教育や困りごとの相談の場が必要と考えるが、町としての考えは。	